



環境省

# TNFD開示提言の解説

自然関連財務情報開示のためのワークショップ《アドバンス編》

第3回 情報開示に向けた準備

一般社団法人SusCon 代表理事、TNFDオルタナートメンバー

栗野美佳子

2024年1月15日



ご利用はコチラ→



1. TNFDにおけるバリューチェーン
2. 評価対象となるロケーション
3. ステークホルダーエンゲージメント
4. シナリオ分析

# 1 TNFDにおけるバリューチェーン TNFD開示提言

## TNFD開示提言

ガバナンス	戦略	リスクとインパクトの管理	測定指標とターゲット
<p>自然関連の依存、インパクト、リスク、機会に関する組織のガバナンスを開示する。</p>	<p>自然関連の依存、インパクト、リスク、機会が、組織の事業、戦略、財務計画に与える実際および潜在的なインパクトを、そのような情報が重要である場合に開示する。</p>	<p>組織が自然関連の依存、インパクト、リスク、機会を特定し、評価し、優先付けし、監視するために使用するプロセスを記載する。</p>	<p>自然関連の依存、インパクト、リスク、機会を評価し、管理するために使用される測定指標とターゲットを開示する。</p>
<p>開示提言</p> <p>A. 自然関連の依存、インパクト、リスク、機会に関する取締役会の監督について説明する。</p> <p>B. 自然関連の依存、インパクト、リスク、機会の評価と管理における経営者の役割について説明する。</p> <p>C. 自然関連の依存、インパクト、リスク、機会に対する組織の評価と対応において、先住民族、地域社会、影響を受けるステークホルダー、その他のステークホルダーに関する組織の人権方針とエンゲージメント活動、および取締役会と経営陣による監督について説明する。</p>	<p>開示提言</p> <p>A. 組織が短期、中期、長期にわたって特定した、自然関連の依存、インパクト、リスク、機会について説明する。</p> <p>B. 自然関連の依存、インパクト、リスク、機会が、組織のビジネスモデル、バリューチェーン、戦略、財務計画に与えた影響、および移行計画や分析について説明する。</p> <p>C. 自然関連のリスクと機会に対する組織の戦略のレジリエンスについて、さまざまなシナリオを考慮して説明する。</p> <p>D. 組織の直接操業において、および可能な場合は優先地域に関する基準を満たす上流と下流のバリューチェーンにおいて、資産や活動がある場所を開示する。</p>	<p>開示提言</p> <p>A(i) 直接操業における自然関連の依存、インパクト、リスク、機会を特定し、評価し、優先付けするための組織のプロセスを説明する。</p> <p>A(ii) 上流と下流のバリューチェーンにおける自然関連の依存、インパクト、リスク、機会を特定し、評価し、優先付けするための組織のプロセスを説明する。</p> <p>B. 自然関連の依存、インパクト、リスク、機会を管理するための組織のプロセスを説明する。</p> <p>C. 自然関連リスクの特定、評価、管理のプロセスが、組織全体のリスク管理にどのように組み込まれているかについて説明する</p>	<p>開示提言</p> <p>A. 組織が戦略およびリスク管理プロセスに沿って、重大な自然関連リスクと機会を評価し、管理するために使用している測定指標を開示する。</p> <p>B. 自然に対する依存とインパクトを評価し、管理するために組織が使用する測定指標を開示する。</p> <p>C. 組織が自然関連の依存、インパクト、リスク、機会を管理するために使用しているターゲットと目標、それらと照合した組織のパフォーマンスを記載する。</p>

図 TNFD開示提言

# 1 TNFDにおけるバリューチェーン ハイレベルなVC解析からどこに向かうか

スコーピング			
作業の仮説を立てる			
目標とリソースの調整			
発見する(Locate)	診断する(Evaluate)	評価する(Assess)	準備する(Prepare)
L1 ビジネスモデルとバリューチェーンの-span	E1 環境資産、生態系サービスとインパクト要因の特定	A1 リスクと機会の特定	P1 戦略とリソースの配分戦略
L2 依存関係とインパクトのスクリーニング	E2 依存関係とインパクトの特定	A2 既存のリスク軽減との適合とリスクと機会の管理	P2 ターゲット設定およびパフォーマンス管理
L3 自然とのインターフェース	E3 依存関係とインパクトの測定	A3 リスクと機会の測定と優先順位付け	P3 報告
L4 要注意地域とのインターフェース	E4 インパクトのマテリアリティ評価	A4 リスクと機会のマテリアリティ評価	P4 公表

## LEAPを実施する上でサポートとなるTNFDの開示提言

戦略D	戦略A 戦略D リスクとインパクトの管理A (iおよびii) リスクとインパクトの管理B 測定指標とターゲットB	戦略A 戦略C 戦略D リスクとインパクトの管理A (iおよびii) リスクとインパクトの管理B リスクとインパクトの管理C 測定指標とターゲットA 測定指標とターゲットB	ガバナンスA ガバナンスB ガバナンスC 戦略B 戦略C 測定指標とターゲットC
-----	--	---	---

図 LEAPアプローチ全体図

# 1 TNFDにおけるバリューチェーン Locateフェーズ

## L1 ビジネスモデルとバリューチェーンの広がり

- 自社の直接操業場所
- セクター特性
- バリューチェーンの活動

## L3 自然との接点

- 場所の特定
- 生態系・バイオームの特定

## L4 要注意場所との接点

## L2 依存とインパクトのスクリーニング

- 操業場所の依存とインパクト
- セクターの依存とインパクト
- バリューチェーンの依存とインパクト

# 1 TNFDにおけるバリューチェーン バイオームガイダンスに見る考え方

## 海

- 海洋で捕獲された水産物やその他野生生物製品を調達していないか
- サプライチェーンを通じ、どの海あるいは特定の漁業から海関係製品を調達しているか知っているか
- バリューチェーンで海洋汚染リスクが高いものに関わっていないか
- バリューチェーンが沿岸や海でのインフラ開発に関わっていないか

## 陸

- ほぼすべての企業が集約的土地利用バイオームからのサービスに依存している
- 熱帯林と直接明白な関りが無い企業も、間接的にはつながりがあり、インパクトをもたらしていたり、依存や潜在的なリスク・機会があるかもしれない

## 淡水

すべての企業は間接的に水資源や淡水生物多様性を利用している

# 1 TNFDにおけるバリューチェーン 接点の階層

あるバイオームで自ら  
操業している、または  
サプライヤーを直接コ  
ントロールできる

サプライヤーに対し間  
接的だが限定的コント  
ロール力がある

サプライヤーに対する  
コントロールは限定的

# 1 TNFDにおけるバリューチェーン バリューチェーンの難しさ

## 長い

- 物理的（サプライヤーを転々とする）
- 時間的（原料採取即出荷とは限らない）

## 多い

- プレーヤー（サプライヤー、顧客、物流業者）
- 場所（1プレーヤーが複数拠点）
- 製品
- 用途

## 複合的

- 製品
- ビジネスプロセス

## 変わる

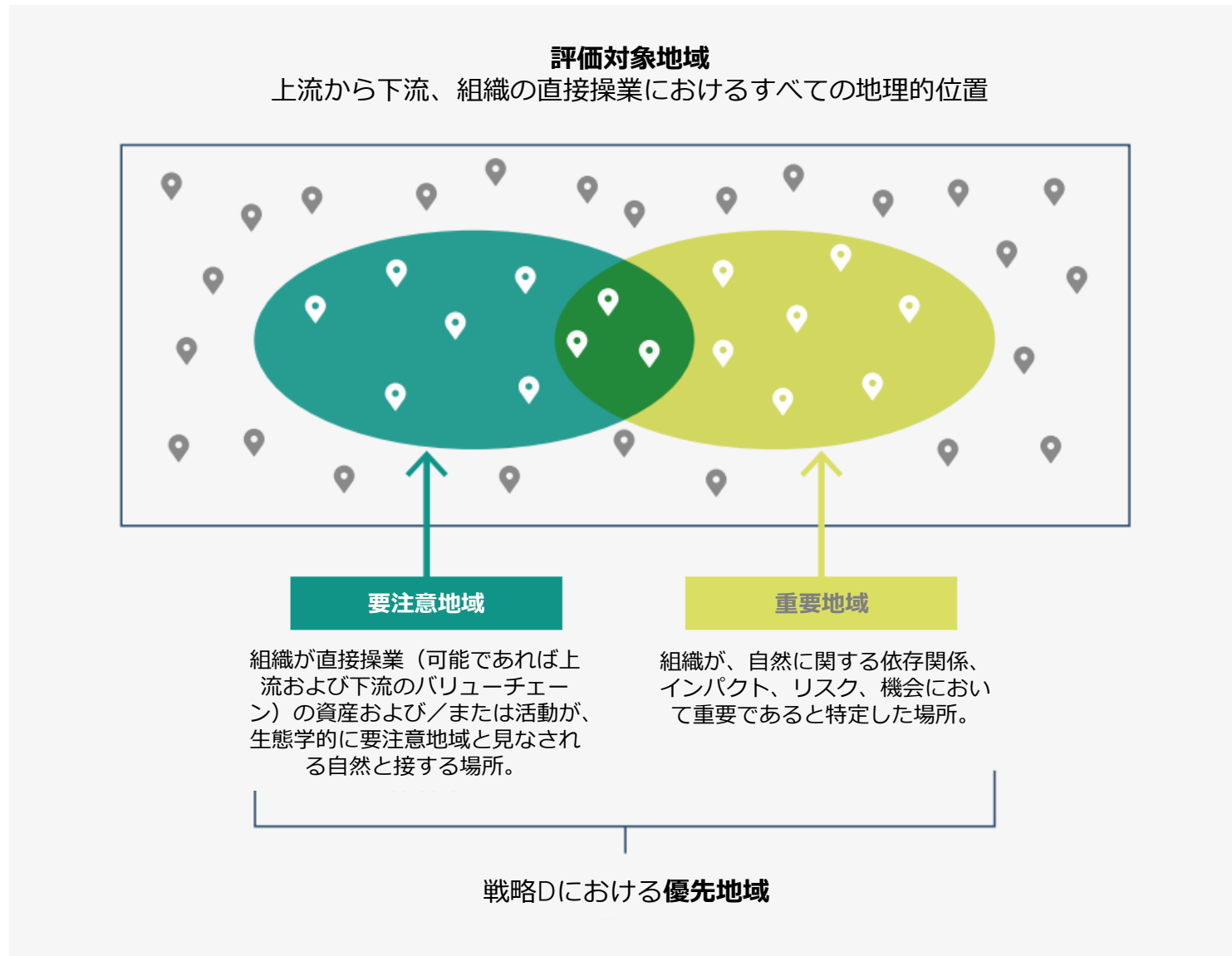
- サプライヤー
- 顧客行動



# 2

評価対象となるロケーション

## 評価すべき優先地域、要注意地域、重要地域



出所：  
[Recommendations of the Taskforce on Nature-related Financial Disclosures September 2023.pdf](https://www.tnfd.global/recommendations-of-the-taskforce-on-nature-related-financial-disclosures-september-2023.pdf)  
 (tnfd.global)に一部EY加筆

図 優先地域における評価－要注意地域及び重要地域

# 2 評価対象となるロケーション 優先場所の多義性

## 十全性の高い生態系

- 環境資産ストックを保護し、生態系サービス提供を維持することの機会が大きい
- 地域的なサービス提供（例 熊本の豊富な地下水）もあれば、地球全体のサービス提供（例 地球の肺と言われるアマゾン）のこともある

## 十全性が急速に減少している生態系

- 生態系サービス提供のレジリエンスが減少
- 組織にとっては依存リスクが上昇

## 生物多様性の重要性が高い地域

- 法律で保護区と定められている場所
- OECMとされている場所
- 重要生息地が含まれている可能性や潜在性が高い
- その場所で見られる生態系や生息地が希少、あるいは局地性が高い、あるいは危機に瀕している
- 絶滅危惧種が生息しており、絶滅リスクが高い場所と認定されている
- 生物多様性重要地域（KBA）として認定されている、またはその基準を満たしている
- 生態系がステークホルダーにとって重大な社会的経済的機能をもつ

## 水ストレスを抱える地域

- 利用できる水の量と質が劣化している地域

## 組織が重大な潜在的依存や潜在的インパクトを抱えている可能性が高い地域

- 正のインパクトを含め、組織が重大な依存とインパクトを持ちそうな場所。LEAPのEで精査することで特定できる

# 3 ステークホルダーエンゲージメント

## TNFDにおけるステークホルダーエンゲージメント

表 TNFD開示提言

Figure 1: TNFD's recommended disclosures

Governance	Strategy	Risk & impact management	Metrics & targets
<p>Disclose the organisation's governance of nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities.</p> <p><b>Recommended disclosures</b></p> <p><b>A.</b> Describe the board's oversight of nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities.</p> <p><b>B.</b> Describe management's role in assessing and managing nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities.</p> <p><b>C.</b> Describe the organisation's human rights policies and engagement activities, and oversight by the board and management, with respect to Indigenous Peoples, Local Communities, affected and other stakeholders, in the organisation's assessment of, and response to, nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities.</p>	<p>Disclose the effects of nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities on the organisation's business model, strategy and financial planning where such information is material.</p> <p><b>Recommended disclosures</b></p> <p><b>A.</b> Describe the nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities the organisation has identified over the short, medium and long term.</p> <p><b>B.</b> Describe the effect nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities have had on the organisation's business model, value chain, strategy and financial planning, as well as any transition plans or analysis in place.</p> <p><b>C.</b> Describe the resilience of the organisation's strategy to nature-related risks and opportunities, taking into consideration different scenarios.</p> <p><b>D.</b> Disclose the locations of assets and/or activities in the organisation's direct operations and, where possible, upstream and downstream value chain(s) that meet the criteria for priority locations.</p>	<p>Describe the processes used by the organisation to identify, assess, prioritise and monitor nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities.</p> <p><b>Recommended disclosures</b></p> <p><b>A(i)</b> Describe the organisation's processes for identifying, assessing and prioritising nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities in its direct operations.</p> <p><b>A(ii)</b> Describe the organisation's processes for identifying, assessing and prioritising nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities in its upstream and downstream value chain(s).</p> <p><b>B.</b> Describe the organisation's processes for managing nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities.</p> <p><b>C.</b> Describe how processes for identifying, assessing, prioritising and monitoring nature-related risks are integrated into and inform the organisation's overall risk management processes.</p>	<p>Disclose the metrics and targets used to assess and manage material nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities.</p> <p><b>Recommended disclosures</b></p> <p><b>A.</b> Disclose the metrics used by the organisation to assess and manage material nature-related risks and opportunities in line with its strategy and risk management process.</p> <p><b>B.</b> Disclose the metrics used by the organisation to assess and manage dependencies and impacts on nature.</p> <p><b>C.</b> Describe the targets and goals used by the organisation to manage nature-related dependencies, impacts, risks and opportunities and its performance against these.</p>

表 エンゲージメントに関するTNFD一般要求事項6とTNFD開示提言ガバナンスC



### エンゲージメントに関するTNFD一般要求事項6

組織は、直接操業とバリューチェーンにおける、自然関連の依存関係、インパクト、リスク、機会に関する彼らの懸念と優先事項について、**先住民、地域社会、影響を受けるステークホルダー**にエンゲージするためのプロセスを説明すべきである。

### TNFD開示提言 ガバナンスC

自然関連の依存、インパクト、リスク、機会に対する組織の評価と対応において、**先住民、地域社会、影響を受けるステークホルダー**、その他のステークホルダーに関する組織の人権方針とエンゲージメント活動、および取締役会と経営陣による監督について説明する。

表 ステークホルダーエンゲージメントに関連する開示提言とLEAPアプローチ

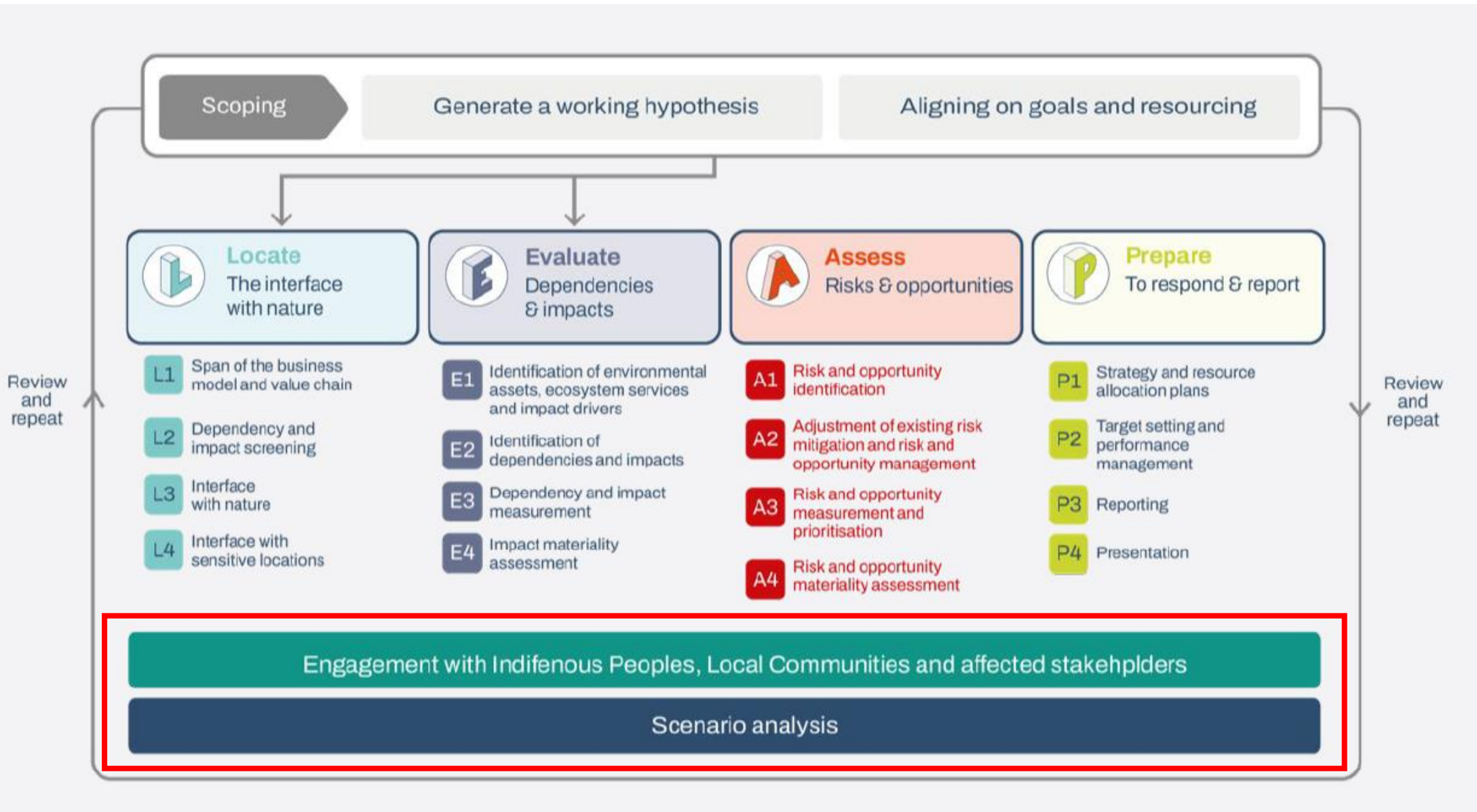
 関連する開示提言 ガバナンスC
 関連するLEAPステップ エンゲージメントはTNFDのLEAPアプローチにおいて重要な横断的要素であり、LEAPの全てのステップに影響を与える。

# 3

ステークホルダーエンゲージメント

## 先住民族・地域コミュニティがなぜ問題なのか

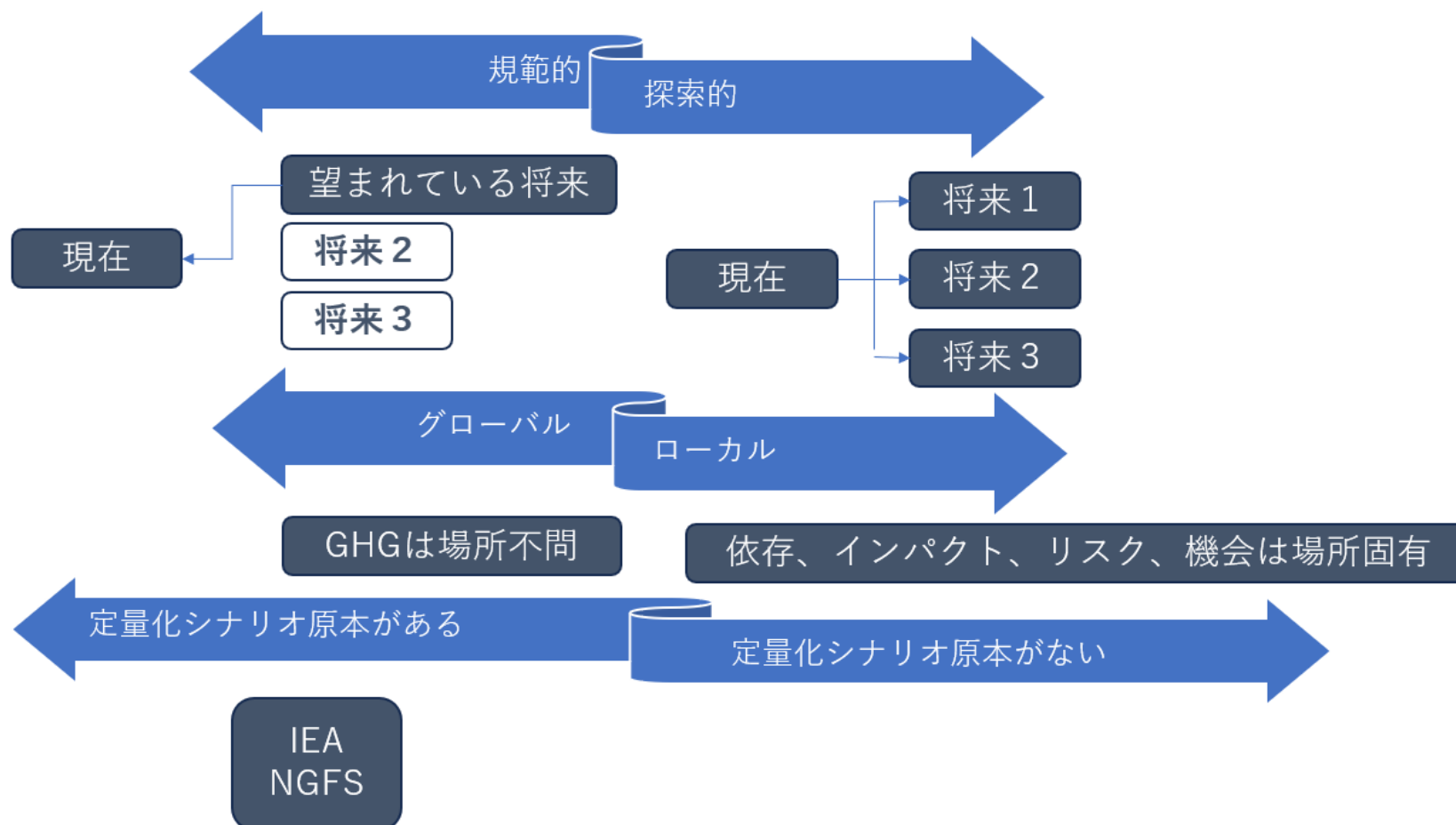
- 1) 権利が認められていない・ないがしろにされやすい
- 2) 物理的に迫害されている
- 3) 自然への依存度が高い
- 4) 気候変動や自然資本の劣化に対し脆弱
- 5) 意思決定プロセスから除外されている
- 6) 正当な利益配分がなされない



# 4 シナリオ分析 TCFDシナリオとの違い



## TCFDシナリオとの違い

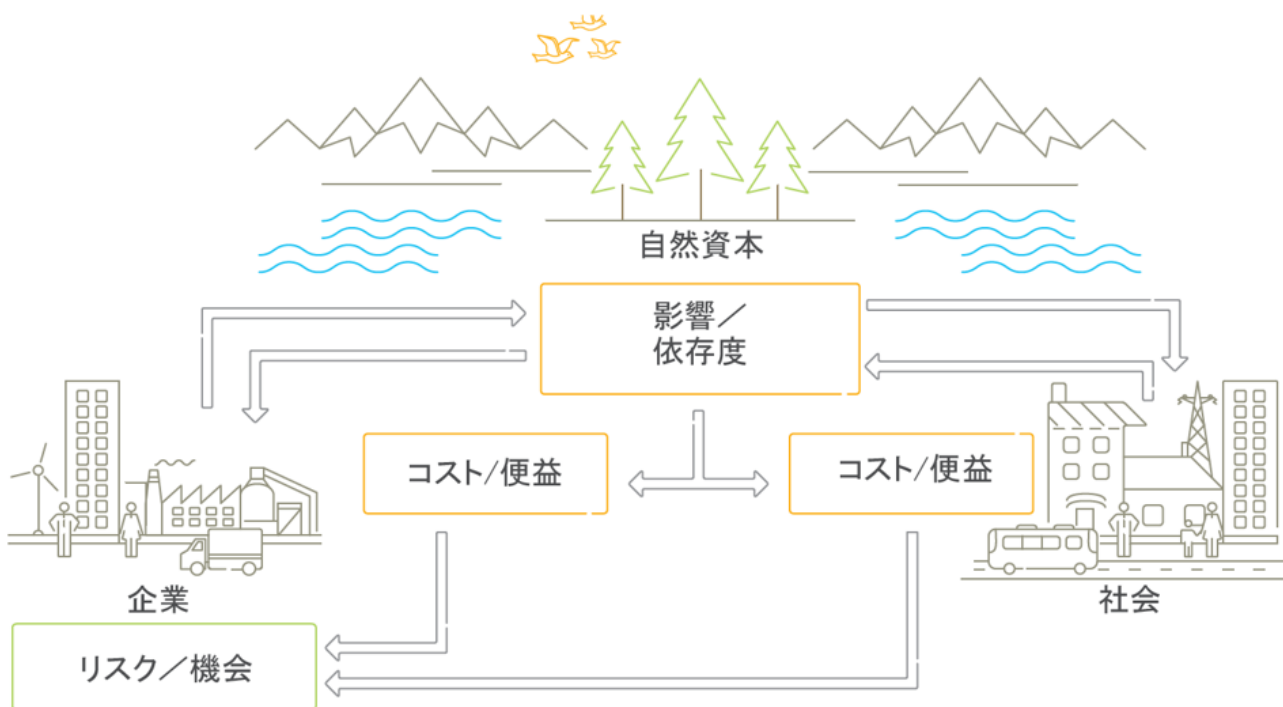


# 4 シナリオ分析 ビジネスと自然の相互作用



## ビジネスと自然の相互作用

不確実性①生態系サービスの劣化

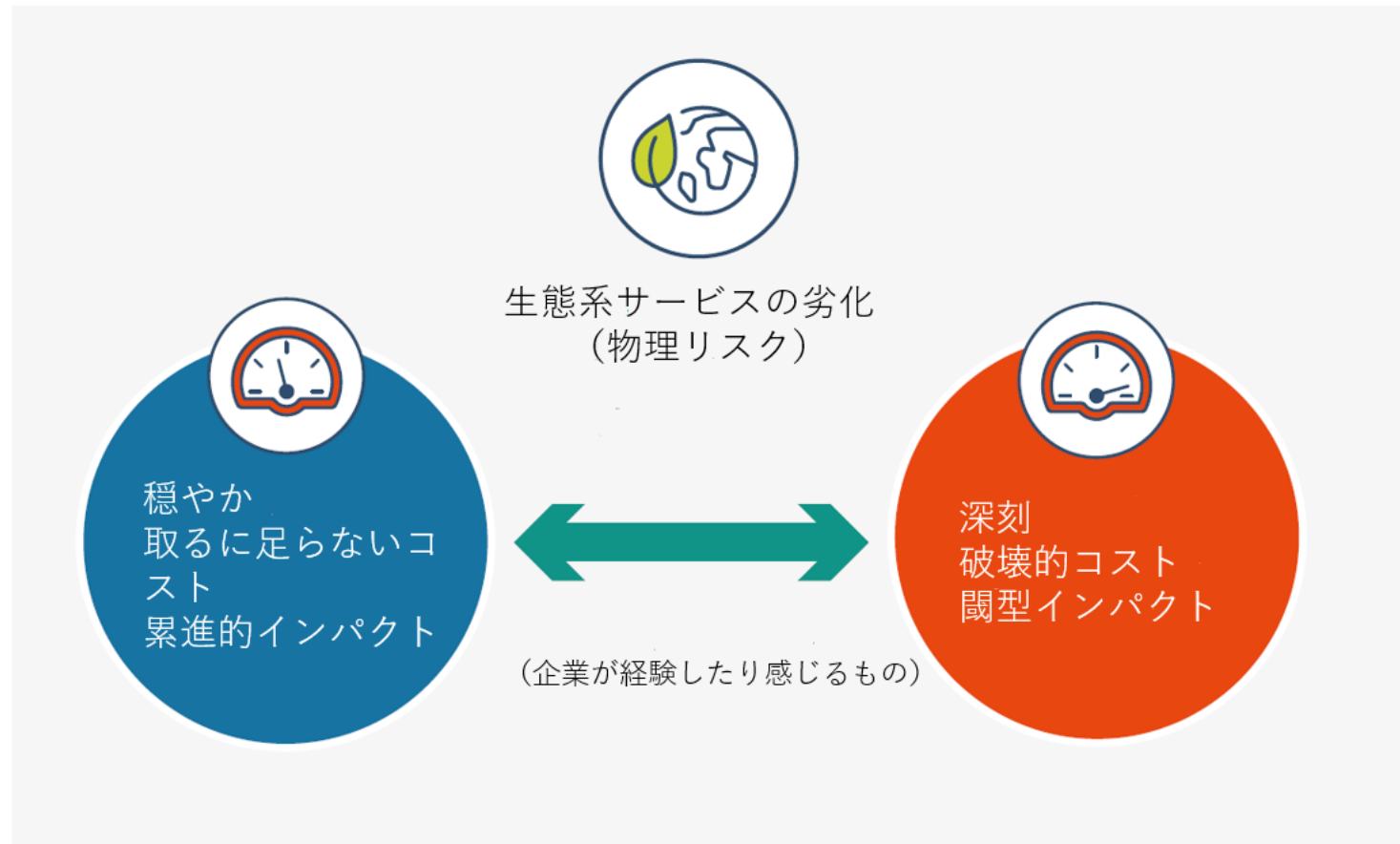


不確実性②市場と非市場の整合性

# 4 シナリオ分析 不確実性1 生態系（物理リスク）



## 不確実性1 生態系（物理リスク）

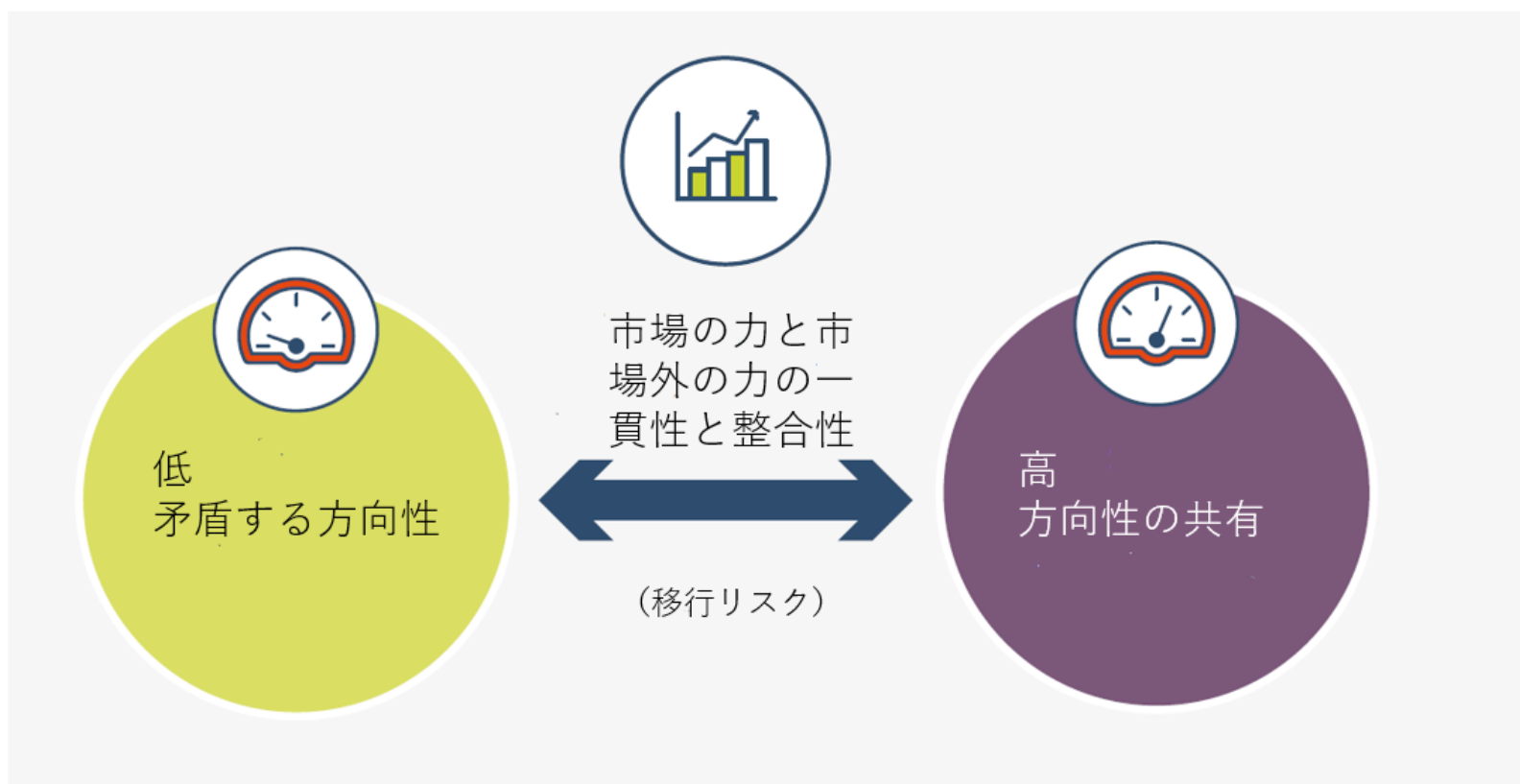




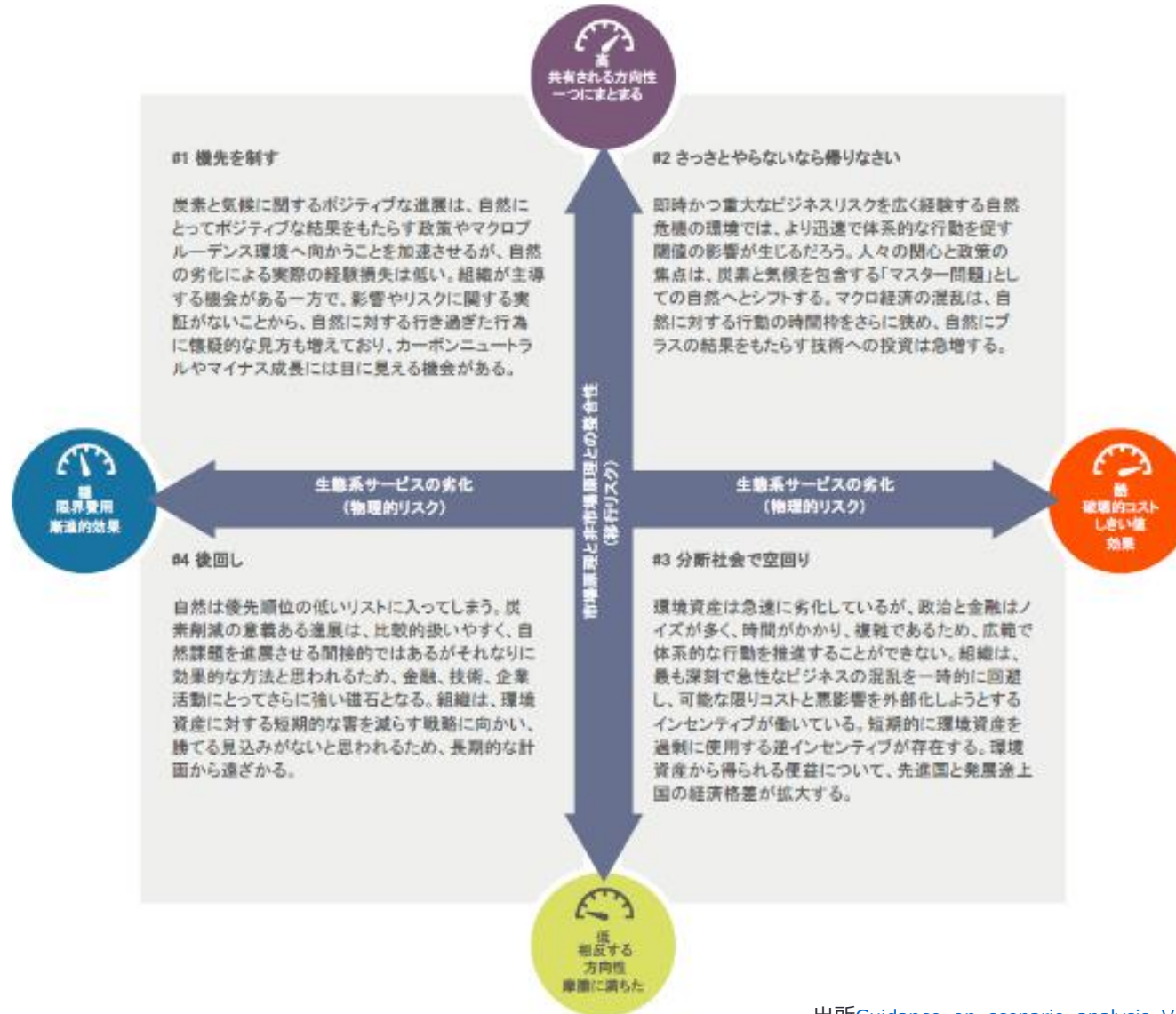
# 4 シナリオ分析 不確実性2 市場（移行リスク）



## 不確実性2 市場（移行リスク）



# 4 シナリオ分析 TNFDのシナリオに対するアプローチ



Q & A



## TNFD開示提言の解説

自然関連財務情報開示のためのワークショップ《アドバンス編》

第3回 情報開示に向けた準備

**2024年1月15日**

一般社団法人SusCon 代表理事、TNFDオルタナートメンバー  
粟野美佳子

受託者：EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 EY新日本有限責任監査法人